

# 2026年度 木曽教育会事業ならびに運営計画

## 1 基本方針

- (1) 木曽教育会 140 周年を迎え、創立の精神を継承し、会員の協力ときずなを強め、事業を通して、本会の目的の達成に期する。  
(本会の目的)  
会員一体となって教育精神を高揚し、教育の刷新とその充実を図り、ますます郷土文化を開発し、もって平和日本の建設と世界文化の進展に貢献すること。
- (2) 各学校職場の自主的な研修の基盤に立ち、その協力のもとに本会の目的に照らし意義ある事業、ならびに 21 世紀を生きる子どもに生きてはたらく事業の充実を図る。
- (3) 各事業は、会員の要望並びに同好の集まりの良さを生かす方向で広げ、会員の熱意に期待し、清新にして闊達な気あふれるよう運営する。
- (4) 各種の事業研究調査の委員会は、「21 世紀に生きる力を育む木曽教育の創造」に立つ研究体制にのっとり活動を進捗する。委員等は、幅広い会員の参加を得るように年齢・性別・学校等に偏りのないよう配慮する。
- (5) 教育会の目的にそって、郡的な文化活動推進の役割を担い、関係機関と提携して教育精神の高揚と教育の進展を図る。

## 2 各種事業の計画とその方針

基本方針をふまえ、前年度の反省を加えて、次のように各事業を計画する。

### (1) 総集会

- ① 総集会（第 140 回）を、5 月 15 日（金）に木曽文化公園文化ホールで開催する。
- ② 全会員の参加により、充実した研修の機会とする。
- ③ 優れた講師を招き、講演会を持ち、深さと幅のある集会とする。  
講師 竹本 勝紀 氏（銚子電気鉄道 株式会社 代表取締役社長）
- ④ 会員の意見・研究発表、調査委員会の報告等により、会員の資質を高める。

### (2) 事業部

#### I 研究調査部

- ① 道徳・人権教育委員会（4 名）      ② 「令和の学び・新しい時代の教育」委員会（4 名）
- ③ 養護教育委員会（4 名）＊R8 年度は休止  
ア 研究調査部主催の研究会  
・道徳・人権教育研究協議会      ・養護教諭研究発表会      （令和 8 年は休止）  
イ 委員会で研究授業を行う際は、一度は一般会員に参観を呼びかける。

#### II 郷土館部

- ④ 郷土調査委員会（5 名）

#### III 編集部

- ⑤ 『木曽教育』編集委員会      〔木曽町中学校〕（令和 9 年度      〔南木曽中学校〕）
- ⑥ 『清音』編集委員会      〔王滝小学校〕      （令和 9 年度      〔三岳小学校〕）  
※「清音」については、年 2 回学校だより形式で担当校が 7 月、10 月頃作成（内容としては、総集会（7 月）と夏期大学（10 月）に参加しての感想など）し、メールで各校へデータ送付。

#### Ⅳ 専門部

令和8年度は活動なし

#### Ⅴ 教養部

##### ⑦ 夏期大学・講演・講習

ア 第78回の夏期大学を、郡町村会と共催し、全会員並びに地域住民の積極的参加を求め、充実した研修の場とする。

イ 開校以来78回の本大学の歴史と伝統に学び、充実を図る。

・期日及び講師

|             |                       |
|-------------|-----------------------|
| 7月28日(火) 芸術 | 福江 良純 先生 (北海道教育大学教授)  |
| 7月29日(水) 哲学 | 伊藤 益 先生 (筑波大学名誉教授)    |
| 7月30日(木) 文芸 | 伊藤 由希子先生 (日本女子大学准教授)  |
| 7月31日(金) 時局 | 中西 寛 先生 (京都大学法学研究科教授) |

ウ 講演・講習 会員のためにより研修の機会となるよう設定する。

##### ⑧ 同好会 郡研修日：夏休み中を含め、年4回

郡研修日 4月8日(水) 6月10日(水) 11月4日(水)

- ・授業研究会、講習会等 一般会員に参加を呼びかける。
- ・教育課程研究協議会への協力

##### ⑨ 「二校目教師の集い」実施委員会(理事会担当)

#### Ⅵ 特別委員会

##### ⑩ 情報委員会(3)

##### ⑪ 教育会館移設準備委員会(3)(理事会担当)

- ・教育会館移設に伴う移設計画立案、移設準備等を行い、会館の移設を進める。

#### (3) 他団体との共催による会合

##### ① 木曽地区教育研究集会 9月 5日(土)〔木曽町中学校〕

県教組木曽支部、県校長教頭組合木曽支部との共催

##### ② 信濃教育会の「教師塾B」と「二校目教師の集い」の共催 10月23日(金)〔木曽教育会館〕

##### ③ その他

- ・郡図書館教育研究協議会 (郡校長会)
- ・信濃教育会「今を生きる子どもの絵」巡回展(信濃教育会、郡校長会)
- ・人権教育連絡協議会(郡校長会)
- ・日本連合教育会全国大会長野大会兼信教全県大会(信濃教育会)
- ・チャレンジ推進ミーティング(CSM)(中信教育事務所)

#### 3 その他

##### (1) 助成事業

- ・視察・研究助成(4組)：1名または1組あたり 2万円(計8万円)
- ・研究会等参加助成(※)：1名あたり5千円(計2万円)

※ 任意の組織への代表等で研究会等に参加する場合に、出張扱いにならない時の助成

##### (2) 教育団体への助成 各種展覧会、同好会関係研究大会助成

##### (3) 教育会館の移転検討準備